



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年9月9日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

9月9日は「救急の日」

毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む概ね1週間を「救急医療週間」として、北九州市では、全国に先駆けて、昭和55年から市民や救急医療関係者へ救急医療や救急業務についての啓発を行ってきました。

昨年、北九州市の救急車の出動件数は7万8424件でした。今年はさらに増加傾向にあります。市は、32台の救急車を昼夜問わずフル稼働させて、救急要請に応じています。

さて、尾倉中の皆さん、救急現場に居合わせたとき、どんな行動を取ればいいのでしょうか。

◆以下、総務省 HP より 令和4年度「救急の日」及び「救急医療週間」について

- 「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間を「救急医療週間」としています。
- 期間中、消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、全国消防長会、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本救急医学会では、その他関係機関の協力を得て、全国各地において各種行事を開催します。
- 今年度の行事等の実施に当たっては、昨年度に引き続き、今般の新型コロナウイルス感染症の

影響を考慮し、実技や実演などの対面、集合を伴うものについては、人数を制限する、延期やオンラインでの開催を検討するなど、感染拡大の防止に留意した上で、地域の実情に応じた対応をとるよう関係機関に求めています。

- 消防庁では、アニメーション動画を制作し、応急手当の普及啓発を図ります。

「家庭でのネット利用のルール作りにつなげる保護者向け研修会」の実施について

このことについて、別途配付プリントのとおり福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課長より依頼がありました。

近年、スマートフォン等の普及に伴い、青少年のインターネット利用時間が増える中、SNS等が介在した「いじめ、性犯罪等の被害、長時間利用による生活の乱れ等」の諸問題が起きています。ネットトラブルを防止するために、学校でも指導していますが、この問題は、保護者の責任によるものが多く、保護者がインターネットに潜む危険性に対する認識を高め、家庭でのネット利用のルール作りにつなげることが重要な対策と考えます。つきましては、別途配付プリント及び下記を参照の上、希望する方は申し込みをお願いします。※研修時間は約60分です。



- ① 対象 福岡県内の小・中学生の保護者
- ② 実施期間 令和5年2月まで
- ③ 申込方法 オンラインでの参加申込みとなります。
別途配付プリント及び右記の2次元コード、または <https://sites.google.com/view/info-et-seminar> にアクセスのうえ、個人でお申込みください。※オンライン受講です。
- ④ 研修内容 ・オンラインゲームの現状についての解説
 - 児童生徒に人気のオンラインゲームの実演による解説（課金の仕組み、ユーザー同士の会話機能等）
 - 家庭でのネット利用のルールの作り方と守り方のポイント解説、質疑応答
- ⑤ 申し込み及び問い合わせ先 ポールトゥーウィン株式会社（県事業の委託先）
メール：kkj_seminar@ptw.inc